

組合員数 74 社（平成 30 年 11 月 5 日現在）

## 支部だより

### 組合員台帳調査で回収率 100%達成しました

急激に秋の気配が強くなり、年末に向けて忙しい季節を迎えております。文京支部では、毎年恒例となっている年末のイベント「行く年 来る年 師走の集い」開催に向けて、準備が着々と進められております。なお、9月以降、「9月 印刷の月」の式典にはじまり、10月の敬老の集い、文京博覧会“ぶんぱく”など、イベントが立て続けに行われております。

一方、組合事業においては、日々、皆様にご協力を頂いているところですが、中でも事業活動の基盤となる「組合員台帳調査」で、文京支部は回収率 100%を達成することができました。

その他として、10月26日には、毎年行われている文京区長との意見交換会が行われました。当日は、今井支部長、木元副支部長が出席し、印刷業界の立場から区の印刷物入札の参加資格を地域業者に限定することや、少額随意契約案件の上限額の引き上げなどを要請しました。また業界関連の動きとして、用紙値上げ問題も浮上してきており、変わらず厳しい状況が続いています。

#### ① 敬老の集いで長寿を祝う

東印工組は、10月3日、明治記念館で「第52回 敬老の集い」を開催しました。会場には、77歳以上の該当者308名中94名が参集。文京支部からは木元武一氏（株木元省美堂）、金子英輔氏（株カネコ）、田中烈氏（有民栄社）が出席し、長寿と健康を祝いました。臼田理事長による代表者挨拶、来賓挨拶に続き、長寿者の代表挨拶があり、城南支部の大西明雄氏（株大西印刷社）が登壇し、「昨今、目覚ましい技術改革があり、今後どのように変化するか分からないが、東印工組は現役の方を中心に繁栄していくと信じている」とエールを送りました。



敬老の集い会場で

#### 賛助協力会 会員企業一覧

(有)インキ屋マイティー	Tel.03-5802-7660	(株)ショーワ	Tel.03-3263-6141
コニカミノルタジャパン(株)	Tel.03-6311-7820	誠伸商事(株)	Tel.03-5751-3011
(株)小森コーポレーション	Tel.03-5608-7804	(株)T&K TOKA	Tel.03-3960-5101
サカタインクス(株)オフセット事業部	Tel.03-5689-6614	(株)モトヤ	Tel.03-3523-8711
(株)桜井グラフィックシステムズ	Tel.03-3643-1131	リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)	Tel.03-3927-1031
(学)日本プリンティングアカデミー	Tel.03-3811-2734		

## ② 「行く年 来る年 師走の集い」を12月10日、椿山荘で開催します

文京支部の年末恒例イベント「行く年 来る年 師走の集い」が、12月10日、ホテル椿山荘東京で開催されます。同イベントは、他支部と日程が重なってしまう新年会に替わって、毎年、開催しているものです。会場には、来賓含め会員・賛助会員だけでなく、メーカー各社も招いておりますので、様々な情報交換と交流の場として活用して頂けます。

なお今年のアトラクションは、若手音楽家によるソプラノと弦楽四重奏が披露される予定ですので、せわしい年末を憩うひと時として下さい。すでにご案内を各社にお送りしておりますが、多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：12月10日(月) 受付開始17:30～/開場18:00～/開始18:30分～

会場：ホテル椿山荘東京 胡蝶(旧ギャラクシー)

## ③ 文京博覧会“ぶんぱく”で文京の印刷業をアピール

文京博覧会「ぶんぱく」2018が、11月16日と17日、文京シビックセンターで開催されました。東印工組・文京支部としても出展し、セントラル印刷(株)殿、(有)祥山堂殿、(株)TONEGAWA殿が、それぞれ特徴あるペーパーアイテムやオリジナルグッズ等を紹介・販売しました。



「ぶんぱく」会場

## ④ 共済制度をうまく活用しよう

東印工組では、生命共済制度・火災共済制度・自動車総合共済制度・設備共済制度・医療共済制度の5つの共済制度を用意しております。

なお、10月の文京支部幹事会に、文京支部の生命共済を担当している第一生命保険殿が参加し、「生命共済ライフピア」について紹介しました。「生命共済ライフピア」は、従業員のための生命共済として提案しているもので、企業の役員・従業員の方に対する弔慰金・見舞金の準備金としても役立つことができる便利な共済保険です。申込み手続きは簡単な告知のみで可能で、業務上・業務外を問わず24時間保障しているのが特徴です。保障内容は、死亡保険金・高度障害保険金・入院給付金・障害給付金・災害保険金の5つから成り、加入者が75歳6ヶ月に達した場合、所属の各組合から、組合の独自給付である長寿祝記念品が頂けます。

・・・トピック・・・

製紙会社各社による印刷情報用紙の値上げが相次いで発表されています。王子製紙は11月1日に、翌2日には大王製紙(株)が、11月5日に日本製紙(株)、11月7日に中越パルプ工業(株)、8日に北越コーポレーション(株)、9日に三菱製紙(株)がそれぞれ価格改定を発表しています。いずれも印刷用紙全般が+20%以上、情報用紙が+10%以上で、来年1月1日出荷分からの実施としています。現在のところ、まだ各社毎での対応というのが業界内の動きです。すでに紙卸商から価格改定の話が出ている印刷会社もあるほか、年末・年度末を前に印刷・情報用紙の確保も起きているということです。

## 業界関連の話題

### ① “9月印刷の月”式典で SDGs を指針に盛り込む

日本印刷産業連合会は9月12日、ホテルニューオータニで、「9月印刷の月」の記念式典を開催しました。記念式典冒頭に日印産連・金子眞吾会長は「印刷産業は、いつの時代でも顧客の課題解決を通じて社会に貢献してきた。これからも顧客との信頼関係をさらに強化し、新しい価値を創出することで、今まで以上に社会に貢献できる産業になるよう活動していく。また日印産連では今期より、SDGsを基軸に印刷産業の果たすべき役割を周知しながらグランドデザインに沿った事業活動に従事する」と、所信を述べました。

なお式典では日印産連表彰も行われ、印刷功労賞12氏、印刷振興賞18氏、特別賞1団体が表彰されました。文京支部からも受賞があり、印刷功労賞を萩原誠氏（萩原印刷㈱）が、第17回印刷産業環境優良工場表彰・全印工連会長賞を㈱研文社の尼崎工場が受賞し、表彰されました。おめでとうございます。

### ② 全印工連・高知大会に540人が集結

全日本印刷工業組合連合会の「全日本印刷文化典高知大会」が、10月5日と6日、高知県の三翠園で開催され、全国から540人が参加しました。大会テーマ『土佐で語ろう 印刷の未来』のもと、記念式典では業界の発展に尽力した発達功労者、組合功労者、優良従業員の表彰も行われました。全印工連メッセージで臼田会長は、働き方改革について言及し、東京大学の中原淳准教授の言葉を引用してから「働き方改革は会社の魅力化プロジェクトである」と指摘。「働き方改革を勝つための経営戦略と捉える必要がある。社員が幸せそうに働き、コミュニケーションが取れている企業は、イノベーションや新事業、新サービスが生まれやすい。心理的安全性の高い職場になる」と解説すると共に、マネジメント改革から新たなサービスを起こし、付加価値の高い対価を得るために生産性を向上する必要性を訴えました。記念講演では小説家の山本一力氏が、責任あるものが責任をもって作り出す印刷物と、ネットメディアを比較しながら、活字に込めた責任感について語りました。



萩原氏が印刷功労賞を受賞（左から3人目）



環境優良工場表彰を受ける研文社殿（左端）



540人が参加した全印工連高知大会